

みなさまとともに

真宗高田派宗務総長 増田 修誠

親鸞聖人の御誕生から八百五十年となる五月二十一日より、

開山親鸞聖人御誕生八百五十年奉讃法会、立教開宗八百年奉讃法会、中興真慧上人五百年忌奉讃法会、聖徳太子千四百年忌奉讃法会以上、四つの奉讃法会を

☑えに出遇うことを目的とする記念事業、新宝物館「燈炬殿(とうこでん)」の完成、そして、開館という大きな新しい一歩も迎えることができました。

今回、コロナ禍の大変な時期にもかかわらず御住職各位、また多くの檀信徒各

☑新宝物館建設円成できましたことに心より御礼申し上げます。

世間では新型コロナウイルス感染症が二応収束したといわれており、奉讃法会の期間中は多くの方々にご参加いただきました。

初日は満堂の中、皆様と共に正信念佛偈を唱和、そして、法主殿より表白の御親読、御親教をいただき、

☑今回の奉讃法会は、御開山親鸞聖人、中興真慧上人、聖徳太子の恩徳を讃嘆することを趣意とするものですが、これを機縁にお三方の恩徳の深さを再認識、再確認し、次代へ引き継いで



真宗高田派本山 専修寺

奉讃法会

令和五年五月二十一日～二十八日

☑「弥陀のよび声」なもあみだぶつを聞いてゆこうのテーマのもと、八日間にわた

☑位のお力添えご賛同をいただき、多大なるご賛助を賜わりまして、誠にありがとうございました。おかげさまでこれらの奉讃法会並びに



法主殿 御親教

令和五年五月二十一日

法主殿 表白の御親読

護法

第55号

発行
福井県真宗高田派護法団
福井市花堂南2-10-35
真宗高田派福井別院



正信念佛偈を唱和

特別講演

「なもあみだぶつを聞く」ということ
真宗高田派
鑑学 栗原廣海師

☑ゆかねばなりません」とお示しいただきました。また、御参廟、奉讃法会、説教、特別講演、布教大会、演奏会など、法会期間中は各奉讃行事が賑々しく行われ、開館しました新宝物館「燈炬殿」におきましても、連日千人を超える盛況となりました。そして是非ともこの五十年に一度の奉讃法会の仏縁を遠方の檀信徒の皆様にも結んでいただきたく、本寺、各別院の多大なるご協力と連携のもと、地元三重テレビに協力いただきネット配信いたしました。同時にYouTubeでも連日の法会説教の配信をいた

☑しましたところ、一日千人を超える視聴となり、温かい御礼のメールも賜わりました。このご勝縁で福井の皆様と共にお念仏を申し上げられましたこと、また多くのご参拝の仏縁を結ばせていただきましたこと、謹んで広大の仏恩ならびに祖師方のご教導と味わいつつ、本寺、各別院のご理解とご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。 合掌

古きも新しきも体験し、夢をみることのできる宝物館ができました。

新宝物館 燈炬殿

最新のデジタル技術で
仮想現実を表現したVRシアターを体感。

▲専修寺の思想・歴史・文化を見せる宝物展示室

一意専心

法衣・寺院用仏具・記念品・稚児貸衣装
株式会社 牧野法衣仏具店

電話：0776-25-2647
Fax：0776-25-2670
〒910-0859 福井市日之出3丁目15-21
makinohou.com

法衣・寺院用仏具・念珠・稚児貸衣装
仏教用品総合製作

ヒサノ法衣仏具

〒910-0019 福井市春山2丁目8-26

TEL:0776-21-3515 FAX:0776-21-3559
E-mail:hisano@ruby.ocn.ne.jp

和蠟燭・薫香の製造・販売
コダイコヤ

小大玉香

呉服町

0120-22-0986
福井市順化2-15-9

真宗高田派専修寺福井別院 輪番就任挨拶

念佛が響き渡る別院に

一組 新郷山 安養院住職 松木 光仁

慈光照護のもと檀信徒の皆様、末寺ご住職の皆様には、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

私事、この度凶らずも真宗高田派福井別院輪番を拝命致しました。もとより浅学非才の身ではありませんが、副輪番圓光寺様、事務局長折立称名寺支院様、役員の方々と共に、職務を全うする所存でございます。前輪番同様格段のご協力を賜わります様お願い申し上げます。



別院に居ながら本山参詣 本山専修寺「奉讃法会」ライブ初中継

さて、五月に本山で営まれました特別法要は皆様のご協力により成功裡に終わられました。当別院ではその奉讃法会の模様をインターネットを活用し本堂にて大画面でのリモート参詣を実施致しました。今後も、



去る 5月21日から28日まで 8日間に亘り盛大に厳修された奉讃法会 別院にも多くの参詣を頂きました。

福井別院組織体制

任期：令和5年6月～令和7年5月

- 内局：執行役員 (敬称略)
- 輪番 松木 光仁 (安養院住職)
 - 副輪番 徳照 慶壽 (圓光寺住職)
 - 事務局長 佐々木 浄證 (称名寺支院)
 - 理財員 内田 伊佐夫 (聖徳寺門徒)
 - 責任役員 原田 賢治 (法光寺門徒)
 - 責任役員 五十嵐 保裕 (安養院門徒)
 - 評議員 波多野 俊香 (信行寺住職)
 - 評議員 武田 純真 (勝林寺住職)
 - 評議員 藤原 法寿 (榮照寺住職)
 - 顧問 佐々木 實弘 (法光寺住職)
 - 総問 佐々木 照信 (正行寺住職)
 - 総代 坂井 幹夫 (安養院門徒)
 - 総代 水口 尊 (聖徳寺門徒)
 - 法務員 山下 光了 (法光寺衆徒)
 - 会計監査 澤井 照男 (法光寺門徒)

新設の「顧問」は令和6年5月まで

お集 シリーズ：福井の寺々 XII

越前高田派 寺院探訪 第12回 龍泉山 願生寺

当寺は福井駅から西に車で約40分、風光明媚な越前海岸に面している。

過去の詳細な文献等は火災や度重なる災害などで何も残っていない。ただ言い伝えによると、昔、佐々木光実が宗祖親鸞の命を受けて北国に弘教の際、敦賀港から船で加賀に向かおうとしたが、大浪の為海中に漂流していたのを当区の北出某氏が近隣に



明治3年に再建された本堂

の漁夫数名と共に救助しこの地に留まらせて仏法を広めさせたので衆人が信仰した。ついに一寺を創建し、その折り持参していた聖徳太子御製の阿弥陀仏の霊像を安置したのが当寺の開基後に佐々木光実は剃髪して願生坊と呼んで



真宗高田派 龍泉山 願生寺
〒910-1340
福井市 龍泉町 922-22
電話 0776-8822050



いた。北出某坊に寺を譲つて再び北陸の教化に赴いた。願生坊から数世を経て願浄の時延宝3年(二六七六)8月2日当地に海浪が起つて当寺や民家50戸余りと共に流出してしまう。

この時越後にいた願浄の子願祐がこの報を聞き馳せ帰って四方を勧化すること14年、遂に元禄2年(二六八九)に再興するも、その後も度々火災にあつたと伝えられている。記述によると明治

まこと 感謝の礼拝 誠実の心

仏壇おせんたく・念珠・経本・お線香

株式会社 **林大佛堂**

福井市春山2丁目6-13 (東別院前)

TEL0776-23-0711

寺院莊嚴仏具 内陣漆箔工事 仏具修復

金物仏具お磨き不要加工 内陣用椅子

お仏壇の **吉祥堂**

福井店：福井市米松2丁目21-30/TEL.0776-53-3030
武生店：越前市家久町28-3-1/TEL.0778-23-6600

http://kissyodo.jp/

法衣・幕・旗・記念品・寺院用仏具
社寺建築・稚児貸衣装・仏壇

北山法衣仏具株式会社

〒910-0003 福井市松本3丁目13-16 (西別院前)

TEL: 0120-52-1844

TEL: 0776-25-1844/FAX: 0776-25-9108

ホームページ <http://www.kitayama.cc>

E-mail kitayama@kitayama.cc

一般建設業(内装仕上工事業)福井県知事許可(般-11)第8681号



真実への方便

二組 折立山稱名寺 佐々木誓實

「嘘も方便」という慣用句があります。仏教の世界には、私たち普通の人間の常識では測ることのできない逸話が沢山見られます。実際には有り得ないのではと疑うようなエピソードも、私たちに真実の教えをわかり易く教えるための方便なのだと思えることが



方便法身尊像

できます。

皆様は阿弥陀如来のお姿をご存知でしょうか。お仏壇の阿弥陀様の木像・絵像を思い浮かべるでしょうが、その姿も実は方便の姿なのです。「法身はいろもなし、かたちもまします」と言われ、そのお姿は本来具象化することができないのです。それが現実に木像や絵像になっているのは、私たちが礼拝せしめる力（仏力・仏心）そのものかたどりであるわけです。ですので木像・絵像の御本尊

には「方便法身尊像」という裏書を添えるのが習いとなっております。

また、浄土真宗には「浄土三部経」（大無量寿経・観無量寿経・阿弥陀経）という三つの大切なお経があります。親鸞聖人は大無量寿経こそが真実の経とおっしゃっています。そして観無量寿経・阿弥陀経は真実の経（大無量寿経）を聞く、理解を深めるための方便の経というわけです。

そしてこの三つのお経が揃ってこそ、真実の教えである無量寿経は意義をなすと示されています。拙寺では、年忌法事の際、観無量寿経・阿弥陀経を勤めることが多いですが、節目の五十回忌には、無量寿経を含む三部経を勤めるようにしております。（とても長いので一部省略しますが…）

方便のはたらきがあつてこそ、私たちは阿弥陀様の手を合わせ、真実の教えに耳を傾けることができるのです。有り難いこととございます。

南無阿弥陀仏
南無阿弥陀仏
南無阿弥陀仏



災害に思うこと

一組 慈道山信行寺 波多野俊香

未曾有の東日本大震災から早いもので12年が経過しました。被害地では、インフラ復興が進んでいる一方、未だに県内外で避難生活を続けているなどの問題が解決されていません。今後、地域の賑わいをどう取り戻すかが大きな課題として残っています。聞くところによ

ると、東北の人は、恥ずかしがり屋、口数が少ない気質、余計な口出しをしない、忍耐強く、寛容な心の持ち主だそうですが、我慢にも限度があり、心が痛みます。



さて、皆さん、この大震災について本当の気持ちは、正直言つてどうでしょうか。

「気の毒やけどどこでなくてよかった」自己中心的なものの考え方ではないでしょうか。正直言つて、なかなか難しいことです。また、新型コロナウイルス感染の影響

もあり、今では、家族、知人、地域社会との絆の大切さをひしひしと感じるのではないのでしょうか。

仏教では、お釈迦様は、「真実に目覚めよ」と仰つておられますが、迷いの源である三毒（貪欲・瞋恚・愚痴）の煩惱が四六時中邪魔をしています。尊い仏法のご縁を頂き、人の痛みを我が痛み、人の喜びを我が喜びとして受け止められる日暮らしを送りたいものです。

研修

令和5年度 護法回夏季研修会報告
7月21日 福井別院仏間

午前の部 講演「阿弥陀信仰の造形」
講師 藤川明宏師
午後部の部 演習「高田派聲明演習」
講師 鹿野龍哉師



高田派福井別院で、護法回夏季研修が開かれました。今年度は午前と午後の講演と演習を開催することができました。参加者も御住職27名、副住職1名、坊主2名、計30名を数えました。福井の梅雨明け宣言の出した暑い日に熱心に夏安居を終えました。

令和5年度真宗高田派 末寺報恩講

福井県内 月・寺院名・組別・住所・会期の順に記載

6月 慈照寺 福井市尼ヶ谷 第4日曜

9月 勝鬘寺 福井市風尾 第3日曜

10月 西光寺 あわら市中川 1日
榮照寺 大野市牛ヶ原 2日
真浄寺 大野市庄林 6日
松樹院 三国町嵩 5日
常楽寺 三国町加戸 3日
安養院 あわら市二面 8日
勝願寺 あわら市北潟 10日
法光寺 福井市枋泉 11日
勝久寺 三国町山岸 12日
圓光寺 三国町梶 12日
稱名寺支院 福井市御幸 12日
願生寺 福井市鮎川 13日
要願寺 あわら市北潟 14日
光照寺 越前町三崎 16日
聖徳寺 福井市味見河内 17日
法圓寺 三国町北本町 21日
教林寺 三国町新保 23日
遠成寺 三国町南本町 25日
稱名寺 福井市折立 26日

11月 本流院 三国町加戸 1日
大願寺 三国町米納津 2日
勝光寺 坂井町上兵庫 2日
願教寺 あわら市北潟 3日
正行寺 福井市西天田 3日
仙福寺 福井市足羽 3日
珠光寺 福井市南菅生 4日
専福寺 大野市友兼 7日
寶林寺 三国町神明 8日
願教寺 三国町浜地 9日
西生寺 福井市折立 10日
勝林寺 福井市小幡 10日
高田別院 福井市花堂南 12日
19日 20日

思いやり・感謝で育む人・未来
かじそ仏壇
0120-54-1932
ホームページ <http://www.kajiso.co.jp/>
福井総本店：福井県福井市米松2丁目24-36
電話 0776-54-1933

ごぞんじですか？
お部屋や設置場所に合わせてSizeDown!
お仏壇を小さくできます。
コンパクトリフォーム
株式会社 **サワザキ佛壇店**
〒910-0373 福井県坂井市丸岡町高柳2-16
TEL:0776-66-6560 FAX:0776-67-1050

大本山永平寺御用達
和蠟燭製造・薫香 卸
大黒屋本舗
〒918-8001 福井市つくも1丁目5の22
TEL:(0776)36-3747(代)
FAX:(0776)36-7087

令和5年度 真宗高田派本山専修寺 特別法要記念
 開山親鸞聖人御誕生850年奉讃法会/立教開宗800年奉讃法会
 中興真慧上人500年忌奉讃法会/聖徳太子1400年忌奉讃法会

新設[特別納骨壇]完成

(大型納骨壇25基 / 中型納骨壇66基)

本山納骨 三重までは少し遠いな...
 ...とお思いの方に、お近くの福井別院でいつでも納骨、参拝が出来、動行も随時承っております。是非一度ご参拝、ご見学においでください。



今回新設された特別納骨壇の全景

維持管理費 無料



新設特別納骨壇の拡大

上段には大型納骨壇、下段には中型納骨壇を設置。
 周りは全面金地に浄土の蓮華が色とりどりに配色され
 厳かな中にも落ち着きと静けさを感じられます。



扉(1枚仕様) 扉(2枚仕様)
 ●中型納骨壇=奥行:275×高さ:315×幅:235(mm) ●大型納骨壇=奥行:275×高さ:365×幅:315(mm)

令和5年度 本山専修寺特別法要記念
新設特別納骨壇
 今回、既存納骨堂設置面の後背にご要望の多かった大型納骨壇25基と中型納骨壇66基を設置完了いたしました。

特別納骨壇新設記念

期間限定
中型納骨壇特別頒布会
 令和6年4月30日まで
 (通常中型納骨壇 25万円を特別頒布(最下段)20万円にてご提供します。)
 詳しくは福井別院までお問い合わせください。



既存：納骨壇の全景

別院納骨堂使用冥加金は、**初回のみ「四万円」**
 ご縁のご遺骨を数体お持ち込みの場合も冥加金は変わりません。

別院納骨には次の三通りの方法がございます

一 一般合葬納骨

福井別院ではご縁のあつた方々のご遺骨も共に合葬納骨して頂けます。
一般納骨(冥加金のみ)：四万円

二 位牌壇安置納骨

ご遺骨を合葬納骨して頂き、別院特別仕様のお位牌を位牌壇へ安置いたします。お位牌表面には「〇〇家先祖代々」と表記、裏面には法名をお彫りいたします。



位牌壇(冥加金含む)：六万円
 ●奥行:117×高さ:300×幅:180(mm)
 位牌裏面

※位牌裏面には四法名までお彫り頂けます。初回一法名は無料。二法名からは彫り料三千円を申し受けます。

三 納骨壇安置納骨

大型納骨壇と中型納骨壇はスチール製の豪華な装飾を施した扉付きの特別仕様。個別区画でご遺骨をゆつたりお納め頂けます。



大型納骨壇(冥加金含む)五十万円
 ●奥行:275×高さ:365×幅:315(mm)
中型納骨壇(冥加金含む)二十五万円
 ●奥行:275×高さ:315×幅:235(mm)

真宗高田派専修寺
福井別院
 〒918-8015 福井県福井市花堂南2丁目10-35
 電話:0776-35-2299/FAX:0776-35-2291
 takadaha-fukui.jp



福井別院年中行事のご案内

御内仏報恩講 (御年頭)二月八日 日中(午前十時)	御正忌 二月十五日 日中(午前十時) 連夜(午後一時半)	讚佛会 三月春分の日 日中(午前十時) 連夜(午後一時半)	宗祖聖人降誕会 五月二十一日 日中(午前十時) 連夜(午後一時半)	永代経法会 七月十四、十五日 連夜(午後一時)	位牌堂法会 九月秋分の日 日中(午前十一時) 連夜(午後一時半)	報恩講 十一月十九、二十日 日中(午後二時半) 連夜(午後三時半)	除夜の鐘 十二月三十日(後半) 日中(午前十時) 連夜(午後一時半)
------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	---	----------------------------	--	---	--